Ⅱ 授業での活用

(2) 個別学習(Jamboard、ドキュメント、スプレッドシート、スライド 他)

テーマ	③実験実習の記録(Jamboard、Classroom)
ねらい	・児童生徒に Jamboard を用いて課題を作成することができる
	・児童生徒に課題を配布し、回収することができる
所要時間	約 30 分
準 備 物	①各受講者の Google Workspace のアカウント ②タブレット端末もしくは PC 端末(受講者1人1台)
	③プロジェクタ等への表示用 PC(タブレット)端末1台
	④受講者4名程度の班編制(当日でもよい)
	⑤実験実習の記録用紙(データ)
使用する 動画	※該当部分を視聴した後、動画を止めて演習を行う。
	・ICT 活用指導力ステップアッププログラムの動画
	(ステップ1)Classroom II 課題の配布と回収
	(ステップ2)複数同時編集機能の利用 Jamboard の使用法
配布する	実験実習の記録用紙(理科)
課題の例	
留意点	・クラス作成のポイント
	4人班の場合、教師2名、児童生徒2名のクラスを各自で作成する。なお、作成者は教
	師として自動的に登録される。
	教師の画面で操作手順を確認するとともに、児童生徒の画面を確認することで、授業中の
	児童生徒の端末の操作指導やトラブル対応をスムーズにできるようにする。なお、表示するクラ
	スの変更は、画面左上の Google Classroom ロゴの左隣「三」(メインメニュー)のクラスで
	行うことができる。
	① キーホートで又子人刀を行う」万法と 手書きで記人する」万法かある。
	② I Jのノバイルに 20 Jレームまで(元里土征 I 石 I Jレームで 20 石まで対応できる)。 ③他の児童生徒のレポート作成状況や作成結果を児童生徒。教師で共有することができる
	③他の近皇土徙のレホードド成れんれ、ギド成福米で元皇土徙、我即て六日9ることがてきる。

【研修の進行例】

研修の流れ	時間	内容
1 研修の流れの確認	1分	・研修の流れを確認する。
2 Google へのログイン Google Classroom のサイ トを開き、クラスを選ぶ	4分	 ・各受講者端末で、ブラウザから、各アカウントを用いてログイン する。Classroom サイトを開き、クラスを選ぶ。 <u>Google ログインサイト</u> <u>Google Classroom サイト</u> <u>Classroom の起動とクラスの作成(0:42~1:26)</u>
3 実験実習の記録(レポート用 紙)を作成 児童生徒に配布【教師】	10分	 ・動画を参考に、jamboard で、実験実習の記録(レポート用紙)を作成し、児童生徒に配布する。 ・「下書き保存」の状態にしておけば、授業の進行に合わせて授業途中で配布ができることを確認する。 ファイル共有: Jamboard の使用法(1:48~3:37) 入力方法: Jamboard の使用法(4:37~7:24) 課題の配布と回収(2:32~4:23)
4 配布された実験実習の記録 (レポート)の作成と提出 【児童生徒】	10分	 ・Classroomで児童生徒として参加しているクラスを表示する。 左上「メインメニュー」から「クラス」を選び、表示するクラスを児童生徒で参加しているクラスにする。 ・課題を確認し、Jamboardで課題を作成する。 (すべての児童生徒の端末にAさんの解答を表示させ、説明させることができる) ・作成した課題を提出する。 課題の配布と回収(5:07~5:54)
5 Classroom で提出された実 験実習の記録(レポート用 紙)を確認【教師】	5分	・Classroom で教師として参加しているクラスを表示する。 ・提出された課題を確認し、必要に応じて、点数やコメントをつけ て返却できることを確認する。 課題の配布と回収(6:20~7:20)
6 グループでの振り返り	5分	・グループで研修を振り返り、Jamboard や Classroom を他 にどのような場面で生かすことができるか交流する。